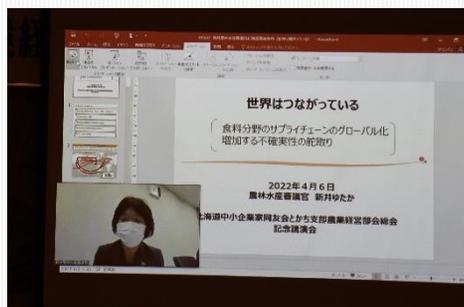


今月の例会報告

世界はつながっている 第34回定時総会を開催しました

農業経営部会は4月6日に第34回定時総会を開催しました。これまで3年間部会長を務めた小倉 修二(有)トニシファーム 代表取締役が退任し、新たに折笠 健(おしかさ・ますらお、㈱折笠農場 代表取締役)が部会長に就任しました。コロナ禍で様々なことが変化した3年間でしたが、これから来るウィズコロナ、アフターコロナの時代に向けてさらに活動を発展させていく方針が折笠新部会長から報告されています。また、みどりの食料システム戦略や喫緊に危機が迫っている環境負荷に対する取組など時代の潮流を先取りしながら活動を進めていく方針が発表されました。さらに新たに2名の幹事を加えて2022年度の農業経営部会がスタートを切っています。

記念講演会では農林水産省 農林水産審議官 新井 ゆたか 氏に「世界はつながっている」をテーマにご講演を頂戴しました。諸事情によりZoomによるオンラインでの講演でしたが、昨今のロシア・ウクライナ情勢などに触れながら穀物の世界的な数字や貿易の流れの変容などを振り返りながら、今後起こり得る様々な影響や国際社会の中でみる日本



↑ オンラインで登壇した新井 農林水産審議官

の農業としての役割や立ち位置などについてご講演をいただきました。

講演終了後には、質疑応答・意見交換の時間も設け、十勝の現場農業者から農政に関する率直な意見も出されるなど盛会裏に終了することができました。

今回は3年ぶりに懇親会も開催し、活発に名刺交換等が交わされ、年度のスタートが飾られました。

3年ぶりに会員交流会を開催！

農業経営部会では第6回会員交流会を5月25日に開催。コロナ禍で開催を中止してきましたが、実に3年ぶりに開催しました。

会員交流会は会員同士の交流の場として、2015年からスタート。会員の食材を使った料理を提供し、語り合うだけでは知り得ない会員のことも知る機会となってきました。今回は会場であるインザスイートの長井シェフ全面協力の元、会員の食材をふんだんに使ったフルコースを作成。一皿一皿に十勝の持つ魅力がふんだんに表れるコースで多くの参加者が舌鼓を打ちました。



農業経営部会今後の予定

新年度を迎え、農作業もスタート。今年は雨が少なく、風が強い日には空が茶色くなる日もありました。少しずつ恵みの雨も降り始め、いよいよ多くの畑が緑色に色づいてくるころです。農業経営部会では、6月以降も学び合いを続け、8月には今年も収穫感謝祭を開催予定！準備を進めています。

(今後の予定)

- 6/3(金) 販売戦略ってなんだ？
販売戦略Gメンバーによる公開討論会
- 6/27(月) 地域を巻き込む採用と教育の取組
- 6/28(火) 十勝カイゼンファームプロジェクト報告会